

☆ 「はしか」に注意しましょう！ ☆

沖縄で流行している「麻疹(はしか)」が愛知・神奈川・東京などにも飛び火し、4 都県で患者数が 100 人を超えました。5 月末にも全国的な流行が心配されています。皆さんも以下の内容を参考にして予防に努めましょう！（参照:国立国際医療研究センター）

沖縄県で 麻疹（はしか）流行中

相談：最寄りの保健所へ
病院に行く前にまず電話を！
発行：2018年4月5日
国立国際医療研究センター
DCC 国際感染症対策室
info-dcc@hosp.ncgm.go.jp
イラスト：いらすとや

沖縄から帰ったあとに体調が悪い？

「2回の麻疹（はしか）の予防ワクチン」を接種していない場合、感染して発症することがあります。
沖縄から帰ったあとに、体調不良で病院に行くときは、いきなり受診せず、まず病院/クリニックに電話をしましょう。
待合室で他の人に感染が広がらないようにするためです。

《症状》

初期：風邪のような症状
鼻水、せき、だるさ、赤いうるんだ目
この後に出る症状
高熱、皮膚に赤いブツブツ



ワクチン接種をしたかどうかの確認を

「ワクチンを接種していない」
「接種したかわからない」
「なったことがあるかわからない」人がいます。



麻疹（はしか）の患者と接触してしまった場合、学校や仕事にいけないことがあります。不足がある場合はワクチンを接種しましょう。職場や学校の責任者・保健所に連絡し、アドバイスをもらいましょう。



